

<p>【イベント名】 第1回 ミャンマー遠隔医療ワークショップ</p>	<p>【概要】 ミャンマーで高速ネットワークの整備がようやく始まった。これに合わせて遠隔教育システムの立上げを支援するためワークショップを開催した。ミャンマー側から医療の現状と課題が報告され、九大病院による遠隔教育プログラム紹介とライブデモが高い関心を集めた。さらに、ミャンマーでの遠隔教育プログラムについて真剣に話し合いが行われた。</p>
<p>【期日】 2018.12.22</p>	
<p>【会場】 ヤンゴン総合病院 (ミャンマー), チュラロンコン大学 (タイ), 九州大学病院 (日本)</p>	



表示された接続施設。

撮影場所：九州大学病院



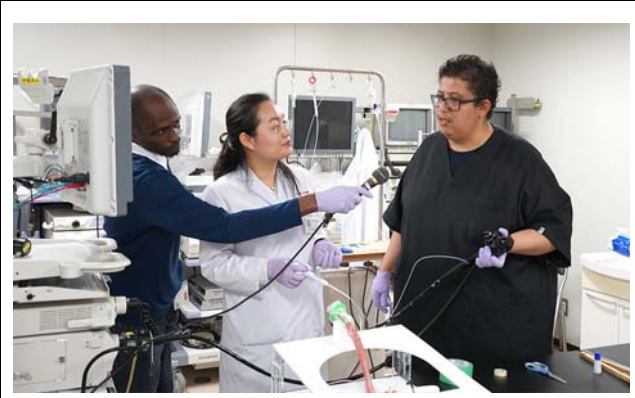
発表するDr.松浦。

撮影場所：九州大学病院



内視鏡のデモンストレーション。

撮影場所：九州大学病院



ESDのデモを行うDr. Majed (右) とDr. Lai (中央)。

撮影場所：九州大学病院



発言する参加者。

撮影場所：ヤンゴン総合病院



メイン会場での集合写真。

撮影場所：ヤンゴン総合病院